

活動結果報告書

令和2年4月6日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 清水 一徳



下記のとおり報告します。

日 程 令和2年1月21日～22日（火曜日～水曜日）

活動先 衆議院議員会館、参議院議員会館

活動目的 国政研修会

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助紙を用いる。）

1 再生可能エネルギーについて

講師 経済産業省資源エネルギー庁 松山泰浩部長

1) 再生エネの主力電源化

- ・コストダウンの加速化とFITからの自立化
- ・長期安定的な事業運営の確保
- ・洋上風力拡大(再エネ海域利用法について)
- ・電源ごとの特性に応じた支援

2) 次世代電力ネットワークとレジリエンス

3) 2050年の脱炭素化に向けて

2 北陸新幹線 敦賀・大阪間の現場と今後の見通しについて

講師 国土交通省鉄道局 足立基成課長

1) 整備新幹線の概要

- ・全国の新幹線鉄道網の現状
- ・北陸新幹線の概要
- ・整備新幹線の整備方式
- ・一般会計歳出における公共事業関係費
- ・公共事業関係費における鉄道関係予算
- ・鉄道局公共事業関係費と整備新幹線整備事業費補助の推移

2) 北陸新幹線

- ・北陸新幹線(長野・上野間)開業後の実績
- ・北陸新幹線(金沢・敦賀間)工事概要
- ・北陸新幹線敦賀・新大阪間の整備
- ・新大阪駅の機能強化に向けた調査

3 国家財政について

講師 財務省主計局 調査課 森田 稔課長

- 1) 令和元年度補正予算の概要
- 2) 令和2年度予算のポイント
- 3) 消費税率引き上げに伴う社会保障の充実
- 4) 安心と成長の未来を拓く総合経済対策
- 5) 臨時・特別の措置の概要
- 6) 予算の重点化・効率化と質の向上

所感

- ・当市においても喫緊の課題の北陸新幹線、二酸化炭素削減のため取り組みが求められている新エネルギー、全国的な財政問題など多岐に渡る課題を国政の立場からの丁寧な説明と資料で視野を広めることができ、有意義な研修だった。

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和元年10月18日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 清水 一徳



下記のとおり報告します。

日 程 令和元年5月13日(月曜日)～令和元年 5月16日(木曜日)

活動先 大津市 全国市町村国際文化研究所

活動目的 議員活動の向上

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

【新人議員のための地方自治の基本】

講師：野田 遊（同志社大学政策学部・大学院総合政策学科研究科 教授）

地方自治制度の基本について

講師：江藤 俊昭（山梨学院大学法学部・大学院社会科学研究科 教授）

地方議会制度と地方議会改革の課題について

講師：金崎 健太郎（関西学院大学法学部・大学院法学研究科 教授）

地方議会と自治体財政

講師：吉田 悦教（京都大学公共政策教育部特別教授）

地方議員と自治体法務

受講証明書

団 体 名 : 福井県 越前市

所属・氏名 : 越前市議会 議員 清水 一徳

研 修 名 : 令和元年度市町村議会議員研修 [5日間コース]
「新人議員のための地方自治の基本」

期 間 : 令和元年5月13日 (月) ~ 5月17日 (金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和元年5月17日

全国市町村国際文化研修所
学 長 池 田 憲 治



様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和2年4月 6日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 清水 一徳



下記のとおり報告します。

日 程 令和2年1月16日(木曜日)～令和2年 1月17日(金曜日)

活動先 NPO法人 多摩住民自治研究所活動目的 市町村財政分析基礎講座

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

講師：大和田 一紘（NPO法人 多摩住民研究所理事）

第1講 13：00～14：00

決算情報をいかに予算審議と連動させるか 誰でもできる財政分析

第2講 14：15～15：45

市町村のふところは 歳入の仕組みを考える

第3講 16：00～18：00

議会・市民から見た税金の使われ方 歳出の仕組みを考える

第4講 18：15～19：30

様々な「財政指標」の見方・読み方・使い方

第5講 9：15～12：00

類似団体比較カードと財政状況資料集のイロハ

第6講 13：00～14：30

地方交付税制度の基礎の基礎～臨時財政対策債にも触れて

第7講 14：30～15：00

わがまちの財政分析～市町村財政分析講座でできるようになること

第14号

修了証

清水 一徳 様

あなたは、当研究所が主催した
「よくわかる市町村財政分析基礎
講座」(2020年1月)の全課程を修
了されました。

地方自治の発展のために、さらに
尽力されますよう期待します。

2020年1月17日

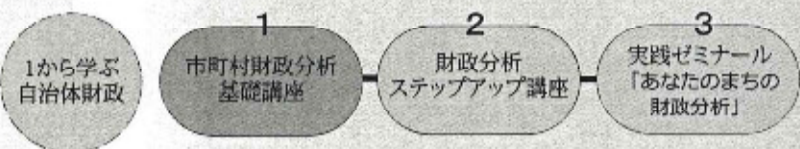
日野市神明 3-10-5 エスプリ日野 103

NPO法人多摩住民自治研究所

理事長 荒井 文昭



最終的には— ご自分の自治体の財政状況を、各種データをわかりやすくまとめることにより、説明ができるようになることを目指しています。



1. 市町村財政分析基礎講座 (このチラシの講座です)

ご自分の自治体の財政状況を把握するために、主に総務省が公表している決算カード、類似団体比較カードや財政状況資料集のどこに何が記載されているのかを学習します。

2. 財政分析ステップアップ講座

基礎講座で学んだことを基に、ご自分の自治体の財政データを長期的なスパン(約10年程度)で捉えることにより、ご自分の自治体の財政状況の分析方法を学びます。

3. 実践ゼミナール「あなたのまちの財政分析」(少人数制)

1と2の講座で学んだことをベースに、実際にご自分の自治体の財政状況を発表してもらいます。アウトプットすることにより、より理解が深まり、また相手に伝わりやすい方法を学びあいます。

ご自分のまちの財政状況をわかりやすく説明できるように！

市町村財政分析基礎講座カリキュラム

第1講 13:00~14:00

決算情報をいかに予算審議と連動させるか — 誰でもできる財政分析

9月の定例会は決算という情報の宝庫を使って、来年度の予算に連動させた質疑に展開できたでしょうか。9月議会の成果が10月以降の住民向けの広報(わがまちの財政のあらまし)に反映するのです。改めて決算情報とは何か、その活かし方に言及します。地方分権一括法の施行(2000年4月)後、決算カードを中心に財政情報の開示を第1ステージとすると、昨今の財政情報は第2ステージに入ったといえます。「類似団体比較カード」はじめ「地方交付税算定台帳」や「財政状況資料集」の開示を中心とした新たな段階に入ってきました。どんな社会的統計にも代表的な4つの財政指標として「財政力指数」と「経常収支比率」の他に「実質公債費比率」と「将来負担比率」が定着しつつあります。

第2講 14:15~15:45

市町村のふところは — 歳入の仕組みを考える

市町村の歳入の仕組みを学び「入るを費して出づるを制す」の意味を考え、更に分権にふさわしい歳入の仕組みのあり方を示します。

第3講 16:00~18:00

議会・市民から見た税金の使われ方 — 歳出の仕組みを考える

歳出の分析を通して首長の政治姿勢や政策を学び、新しい住民ニーズに見合った歳出のあり方、土木・投資型(ハコモノ)行政から安心・安全、環境、教育、福祉型への転換を考えます。

第4講 18:15~19:30

様々な「財政指標」の見方・読み方・使い方

市町村の財政分析に際しては、様々な「財政指標」がもちいられます。専門的な財政情報に戸惑っているのではないのでしょうか。貴自治体の数字の読み方を学び、議会での生かし方を考えましょう。

第5講 9:15~12:00

類似団体比較カードと財政状況資料集のイロハ

類似した条件にある自治体の財政を比較することで、自らの財政運営の特徴を容易に捉えることができます。その第一歩が類似団体比較カードの入手です。その入手方法や使い方を知れば、自治体の財政運営の改善の手がかりになります。類似カードを応用し、まとめたものが財政状況資料集13ページ綴りで次年度はもっとボリュームのある綴りの充実をはかる予定。指標だけでなく、自らの自治体の財政状況に関する財政課のコメントも掲載されています。それらを手がかりに自治体財政運営の真実を読み解く力を養います。

第6講 13:00~14:30

地方交付税制度の基礎の基礎 ~臨時財政対策債にも触れて

地方交付税制度を難しくしているのは、普通交付税、基準財政需要額、基準財政収入額、標準財政規模、財政力指数と一体的にとらえることに他なりません。また、臨時財政対策債が実質的な交付税であり、同時に地方債である意味をわかりやすく説いてみませんか。

第7講 14:30~15:00

わがまちの財政分析~市町村財政分析講座でできるようになること

多摩住民自治研究所の財政講座を最後まで受講しますと、ご自分の自治体の財政状況を解説できるようになります。最終講座である実践ゼミナールで作成した先輩方の成果物をご紹介します。

●講師プロフィール● **大和田 一紘**(おおわだ いっこう)



1943年、青森県弘前市生まれ。北海道立札幌南高校卒。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。東京都自然環境保全審議会委員を6期12年、東京都環境科学研究所研究員、中央大学社会科学研究所客員研究員、埼玉大学と法政大学などを歴任。現在、NPO法人多摩住民自治研究所理事、多摩学会と日本環境学会に所属。専門は環境教育、環境政策、まちづくり論、地方自治、地方財政。また『日経グローバル』2012年4月2日号~2016年6月20日号に、「実例で見る自治体財政」を連載。著書『習うより慣れるの市町村財政分析』(単著)、『市民による市民のための合併検証』(編著)、『広域連合と一部事務組合』(共著)、『市民が財政白書をつくったら〜』(編著)他多数。

お申込から受講までの流れ

1. 講座の申込

FAXまたはE-mailにて、お申込ください。電話では受付を行っていません。

2. 受講のご案内

「受講のご案内」と郵便局での払込用紙をご送付いたします。10日以上たっても届かない場合は、お問合せください。

3. 受講料等のお支払

ご指定日までに指定の郵便振替口座(振込手数料当方負担)または銀行口座(振込手数料各自負担)に受講料等をご入金ください。詳細につきましては、お送りする「受講のご案内」をご参照ください。

4. ご宿泊のお手配

各自、ご宿泊先をお手配ください。ご参考までに、受講案内と共に立川駅・国分寺駅周辺のホテル一覧をお送ります。

5. 資料のご準備

「受講のご案内」の「持ち物」に記載してある、ご自分の自治体の各種資料をご用意ください。

6. ご受講

日時、会場等をご確認の上、直接お越しください。ご欠席される場合は、必ずご連絡ください。

時間割	1日目		2日目	
	第1講	13:00 ~ 14:00	第5講	9:15 ~ 12:00
第2講	14:15 ~ 15:45	昼食	12:00 ~ 13:00	
第3講	16:00 ~ 18:00	第6講	13:00 ~ 14:30	
第4講	18:15 ~ 19:30	第7講	14:30 ~ 15:00	

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和2年 4月10日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 清水 一徳



下記のとおり報告します。

日程 令和2年 2月 5日(水曜日)～令和2年 2月 7日(金曜日)

活動先 幕張メッセ（2月5日）・TOC有明（2月6日～7日）

活動目的 地方創生EXPO視察・2020地方財政セミナー

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

2月5日(水)・幕張メッセ

持続可能な地域のためのデスティネーションマネジメント

講師：DMO推進機構代表幹事 大社 充

・地域PRや観光・インバウンド対策を進める。

2月6日(木)・TOC有明

2020年度地方財政セミナー

講演① 13:15～ 「アベノミクスによるしく」

講師：明石 順平 弁護士

講演② 15:00～ 「2020年度地方財政対策の概要」

講師：志賀 真幸 総務省自治財政局財政課 財政企画官

講演③ 16:40～ 「2019年度普通交付税算定結果の検証」

講師：飛田 博史 地方自治総合研究所研究員

2月7日(金)

9:00～ 本部課題提起 『地方財政への自治体関与の強化に向けて』

講師：林 鉄兵 自治労本部総合政治政策局 政策局長

講演④ 9：15～「『地方創生』政策の検証と今後の自治動向 - 第32次地方制度調査会を中心に-

講師：今井 照 地方自治総合研究所主任研究員

講演⑤ 10：35～「政府予算と自治体財政について
～自治体財政分析のてびきをもとに」

講師：其田 茂樹 地方自治総合研究所研究員

まとめ 11：45～

「所感」

幕張メッセに於いては、講演のほか、自治体の地方自治に関わる商品やサービスの展示などがあり、中には興味深いものがあった。

また地方財政セミナーに於いては、各専門家の講義だけに、非常に興味深く勉強になった。現場の当事者である総務省の財政企画官の講演は、森林環境譲与税の話など参考になるものが多くあり、今後の市政に提案できればと思う。

3-1
5
3-1

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和元年10月18日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 清水 一徳



下記のとおり報告します。

日 程 令和元年6月25日(火曜日)～令和元年 月 日 (曜日)

活動先 未馬会だより

活動目的 越前市の取組や今後の政策を伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 土橋印刷

デザイン校正委託 きりんプランニング

市内配布 (折込チラシ) 福井新聞今立南販売店

配布先 今立地区全域

印刷部数 3,300枚

別添のとおり

未馬会

みまかい

越前市議会 未馬会だより

No. 1

代表 / 近藤光広 研修局長 / 中西昭雄 会計 / 清水一徳 庶務 / 橋本弥登志



今回初めて未馬会の議会報告だよりをお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

私たち未馬会は、市民の皆様と共に歩み偏見やしがらみを持たず、広く、長く皆様のお役に立てる会派集団、そして越前市さらに丹南地域一帯の更なる発展のお役に立てる会派集団を目指して新人4名で結成されました。

今後も、その目的に邁進するべく一致団結した会を貫く覚悟でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

会を代表しましてごあいさつに代えさせていただきます。



未馬会代表 近藤光広

令和元年度 当初予算主要事業について (抜粋)

インバウンド事業

外国人観光事業について
予算 1億4,000万円

人口減少に対する定住化対策推進として越前市は「広く外国人の方々も越前市にお越しください」という目標のもと、外国人観光客を誘客して、越前市のすばらしさをPRしていくための施策を打ち出しました。

未馬会では、全国の市町で横並びで繰り広げられるこの施策に、伝統産業、食、文化、自然環境が素晴らしい越前市ならではの、特化した施策が打ち出されるように、提言してまいります。



他質問項目

- ・多文化共生推進の課題
- ・虐待、体罰、いじめ、DV等の現状と対策



近藤光広

北陸新幹線開業に向けた市の取り組みを示せ

問 市民とともにこのエリアのまちづくりをすすめるべきではないか。また、「かがやき」の停車を図る努力もすべきではないか。

答 パブリックコメント等実施するなど、市民の意見を適宜伺いながら計画を作成していきたい。「かがやき」については、JRへの要望の取り組みを検討していきたい。

問 東京へのアンテナショップ展開を図る等、首都圏との関わりを強化すべき時期ではないか。

答 県主催の商談会、観光物産展への参画、県のアンテナショップとの連携を強化し、過去の「越前市デー」開催や、包括地域連携協定している企業の本社ビルでの越前物産展の実績を踏まえ、連携を更に強化してまいります。



問 (仮)南越駅の玄関口として私たちシンボルでもある村国山をこの駅の玄関口の象徴的なランドマークとしてその周辺整備の一環としてビジョンに組み入れては

答 村国山については、現在市民団体が施設整備や美化活動、イベントなどの取り組みが実施されています。これらの活動を通じ地域の活性化はもとより市街地のランドマークとしての象徴的な緑地である村国山に、市民が親しむ機会が増えその資源を守り育てる心が育成されていることを期待する。

自費でパラグライダーの滑走エリアを作るなど頑張っている市民団体があります。私どももこのような団体の活動を地道に応援して村国山を越前市のシンボルとして夢ある整備ができるよう働きかけたいと思います。



村国山整備を越前市のシンボルに

他質問項目

- ・多文化共生関連事業の実施スケジュールは
- ・越前市観光プランについて

中西昭雄



他質問項目

- ・温室効果ガス削減の取り組みを一層進めよ
- ・清掃組合のし尿汚泥と下水道汚泥の共同処理は画期的である



橋本弥登志

越前市地域福祉計画について

問 地区振興会役員は継続して長年やっている人が少ない中で、地域福祉も取り組みというの、自治振興会に負担をかけ過ぎではないか。

答 介護予防と地域福祉の一体化をめざし、地区自治振興会への今後の働きかけとして、介護予防生活支援事業と、地区福祉ネットワーク会議の開催を年間計画のなかに盛り込んでいただくよう、協力をお願いしていきたいと考えています。

問 自治振興会活動など本市の強みを生かした地域福祉を推進とあるが内容は？

答 地区自治振興会は、福祉活動をはじめ、多種多様な活動を行っており、地域コミュニティのつながりづくりとあわせて、本市の地域福祉を支える大きな強みとなっています。



問 越前市観光協会に委託する理由と、専門員の採用と、具体的な事業内容はどの様なものか？

答 市観光協会は、今までの実績から考えても本事業の推進に相応しく、外部の人材が中核となり、具体的に推進していきます。

あいパーク今立周辺整備について

問 当面は災害対応の避難場所としてシンボルとなるモニュメントを作る程度の計画だったのではないか。

答 平成30年6月議会で、周辺整備について年度内に検討すること、また12月議会で民間活力による整備の可能性を検討することを説明し、一般質問での賛同を受け、今議会で、民間活力による都市機能誘導の提案に至った。



他質問項目

- ・まちなか住宅支援事業
- ・他支援事業について

清水一徳



インバウンド観光について

越前市の、
ここが聞きたい！

みんなの お金の 使い道

(抜粋)

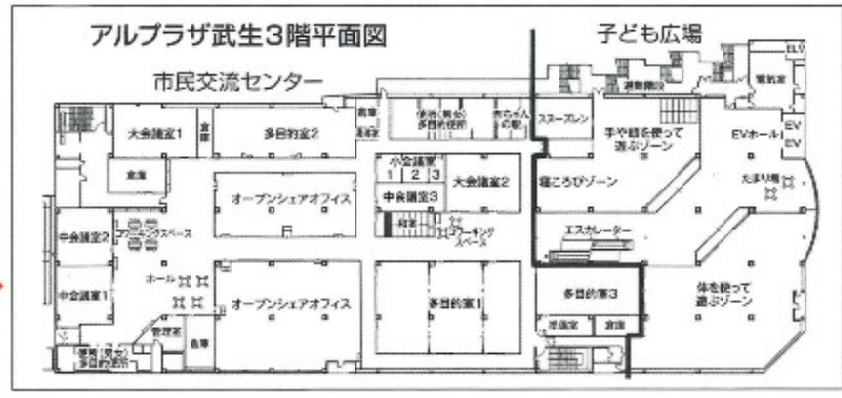
アル・プラザ
武生

- 4階 ■ ハローワーク
■ 社会福祉協議会
■ エンジェルキッズ
■ 子ども子育て総合相談室
- 3階 ■ 子ども広場
■ 市民交流センター
- 2階 ■ アルプラザ武生 売場
- 1階 ■ アルプラザ武生 売場

(仮称) 市民センター整備事業

目的 生涯、子育て環境の充実、労働・福祉行政の連携強化、市民活動支援などの機能を備える施設。

- 4階 子ども子育て総合相談室・消費者センター 令和2年1月6日オープン予定
- 3階 子ども広場・市民交流センター 令和元年11月1日オープン予定



市内公共施設使用料の見直し (理事者提案) (6月議会まで継続審査中)

冷暖房使用料

- ・実費負担的性格のものであり、施設使用料の減免を行っている場合でも一定程度の負担を求める。
- ・冷暖房使用料は、定額制を原則とし、1回あたりの統一金額を設定する。さらに、利用頻度の高い団体等の負担の軽減や事務の効率化の観点から月額性及び年額使用料を設定する。

施設使用料

- ・消費税率の改正に合わせ、施設使用料の引き上げを行う。
- ・施設の利用実態に合わせた適正な使用料の設定を行う。

あいパーク今立周辺整備事業

市立地適正化計画を踏まえ「あいパーク今立」が持つ機能を補完する都市機能を誘導する。

参考：都市機能

行政機能、介護福祉機能、子育て機能、商業機能、医療機能、金融機能、教育・文化機能



議会の様子をインターネットまたは、丹南CATVで視聴できます。



インターネットで配信中!

本議会の映像が、いつでもどこにも見られます。市のホームページからアクセスしてください。本会議中は、ライブ配信も実施しています。お気軽にご覧ください。

丹南CATVで放映中! 丹南ケーブルテレビで議会放送を見る時は092チャンネルです。

●議会放送中、091チャンネルは図のようになります。

通常放送時		議会放送時	
地域ふれあいチャンネル 091ch	▶	議会放送 092ch	議会放送 (取った見合) 093ch